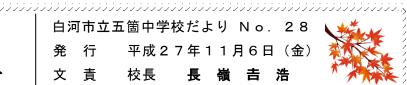


白河市立五箇中学校だより No. 28 平成27年11月6日(金) 発 行

文 校長 長 嶺 吉 浩



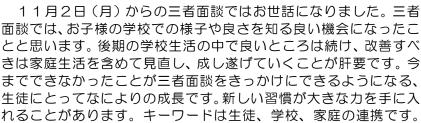
教育目標

自ら学ぶ意欲をもち、創造性に富み、社会 の変化に対応できる知性豊かな生徒の育成

目指す生徒像

主体的に学び、確かな学力を身につける生徒(知) 広い視野をもち、思いやりのある生徒(徳) 心身ともに健康で、生き生きと生活できる生徒(体)

~三者面談ありがとうございました~



また、3年 生は、進路に

ついての内

容が大半を占めたと思います。実際12月には書類 作りが始まりますし、来年の1月には私立高校の入 学試験が始まります。そして2月には [期試験、3 月には県立高校のⅡ期試験があります。私立高校入 試までの3ヵ月間、県立高校Ⅱ期試験までの5ヶ月 間を有効に過ごしていただきたいと思います。短い 期間の中でも、効果的な学習を進めて下さい。

三者面談風景

誰でもできる日々の努力が最も大きな努力です。

~ 3 年生 高校入試説明会 実施~



10月30日(金) 18:00より3年 生教室において高校 入試説明会を開催し ました。3学年の保 護者の皆様に向け平 成28年度の高校入 試について説明と質 疑が行われました。

熱唱!音楽の祭典



11月1日(日)しらかわ音楽の祭典が白河市民会館 で開催され特設合唱部40名が参加しました。白河市の 小・中・高等学校、一般の部、計29団体の参加による 合唱・合奏・演奏の音楽の祭典でした。11時11分に 出番を迎え発表しました。曲名は「プレゼント」伴奏は 1年生鈴木結子さん、無伴奏「Benedicite Domino」 2曲を発表しました。特に2曲目は難しい曲ですが、 生懸命歌い上げました。今までの感謝の気持ちを伝えた いという紹介アナウンス通り、生徒のひたむきな心が伝 わる歌声で、たいへんすばらしく感動を呼びました。

田澤先生講演より (竹林 No 2 2 詳細) 『過剰なメ ディア漬けは「年齢相応の心の発達」を障害する』

過剰なメディア漬けは、年齢相応の心の発達を障 害し、幼い心をもった大人を作り出します。現実的 な体験が心の土台を形成するとすれば、例えば友だ ちとけんかして仲直りしたり、木登りをしたり(達 成感を味わったり)、落ちて痛い体験をしたりする 「現実的な体験が心の土台を日々形成する」と仮定 します。すると現代の子どもの30%前後が一日4 時間、テレビやゲームやビデオ漬けですので、、現 実的体験が4分の1まで減る計算になりますので、 小学校6年生でも「心は3年生程度」という可能性 があるわけです。中略、30年前の「テレビ時代」 「朝起きられない」「頭が痛い、お腹がいたい」子 どもの現象が増加し問題になりましたがその程度は 軽く、現代のような「不登校」「いじめ」の問題は ありませんでした。その後、ビデオゲーム携帯、ス マホ、ネットなどの登場と共に、問題は次第に複雑 化(重傷化)してきました。30年前の子どもは「3 次元の緻密な絵」を描くことができました。中略、 同じ6年生の描いた絵がまるで3年生が描くような 「平面的なアニメの絵」に変化してしまいました。

*繰り上げ下校のお知らせ(昼食時間がありませんので、お弁当は不要です)

中教研秋の半日研修のため12時35分下校となります。 12日(木) (給食なし)

*空間線量 11月6日 午前8時計測 地表1m:校庭O.10 教室: 0. 07 $(\mu \text{Sv/h})$